

生命操作と仏教

— 選択される生命と生き方の選択 —

早島
理

目次

第一章 科学と宗教

生命倫理と科学的生命観―生命の選択―	
医学の発達と倫理	6
医療と宗教・仏教との関わり	28
生命倫理の形成	53
仏教的生命観からの問い―生き方の選択―	
「パーソン論」と「衆生」	74
終末期緩和医療における仏教の役割	92
仏教のいのち論	108

第二章 先端医療の現在

脳死・臓器移植と仏教	
生命倫理と倫理・宗教・仏教	140
脳死・臓器移植の抱える課題	155
先端医療に対する仏教者の姿勢	168
先端医療―ゲノム解析―が抱える問題	
ゲノムからわかる先端医療	188
ゲノムと阿頼耶識	210
ゲノム編集と倫理	228

第三章 選択される生命^{いのち}

医療現場に身を置くということ

医学・医療の「生命^{いのち}」と仏教の「いのち」……………240

生死を超えた「いのち」……………250

先端医療と私たちの生き方……………269

あとがき……………280

【初出一覧】……………286

*聖教の引用については、『浄土真宗聖典（註釈版）第二版』は『註釈版聖典』、『浄土真宗聖典（七祖篇）註釈版』は『註釈版聖典（七祖篇）』と略記しております。

第一章 科学と宗教

生命倫理と科学的生命観 — 生命の選択 —

医学の発達と倫理

はじめに

二十世紀後半、医学は格段の進歩を遂げ、さまざまな治療法によってこれまで不治ふちの病とされた疾病や感染症を克服してきました。しかし一方で、人類は新たな文明病とも呼ばれる生活習慣による病や精神的な病を抱えてしまったことも事実です。このような中で新たな治療法として、臓器移植やゲノム編集による遺伝子操作などが研究され臨床現場で応用されようとしています。これらの治療法は、これまでの人類では思いも及ばなかった方法であるために、倫理や宗教の領域にまで影響を与えつつあります。ここでは、医学の進歩に基づいた倫理の問題

の中で、特に先端医療と生命倫理について仏教の視点から考えてみたいと思います。

私は、インド大乘仏教・瑜伽行唯識学派ゆがぎょうゆいしき（以下、瑜伽行派）の研究を出発点としている仏教学者です。瑜伽行派は、浄土真宗では親鸞聖人が大切にされた七高僧の第二祖・天親菩薩てんじんぼさつ（世親せしん）が属していた学派です。同時に、私は国立長崎大学で十数年、国立滋賀医科大学で十二年、合わせて二十数年間、医学部の倫理委員会委員を務め、生命倫理の問題と向かい合ってきました。滋賀県大津市にある滋賀医科大学は一九七四（昭和四十九）年に設置された比較的新しい医科の単科大学です。この大学で医学教育に携わらせていただき、「いのち」について特に仏教に基づいてどう理解するかということを決えず考えてきました。

さらに滋賀医科大学では、国公立大学や私立大学を問わず、全国のどの医学部でもカリキュラムになかった「医の倫理 合同講義」を創ろうと立案し、国立大医学部の正規のカリキュラムにこの講義を組み込みました。「合同」とは医学科

生と看護学科生との学内「合同講義」でもあり、全国から手弁当で駆けつけてくれるビハラーを志す多くの僧侶や研究者など、学外からの多職種の方が参加するという意味で学内外の「合同講義」でもあります。具体的には終末期緩和医療になります。医学・医療を学ぶ者とビハラーを志す宗教者・仏教者が協働して終末期緩和医療の患者・家族をサポートする緩和ケアの実現をめざすものです。

医の倫理委員会での違和感

さて、先端医療に関わって医療と倫理の関係で最初に取り上げなくてはならないのは「医の倫理委員会」(以下「倫理委員会」)の存在です。この委員会は医学部や大学病院などには必ず設置することが義務づけられ、新しい医学研究・医療における倫理問題を検討するものです。

医学部や付属病院などでは、この倫理委員会の承認を得ないと新しい医学研究や新しい治療方法を試みる事ができないシステムになっています。倫理委員会

には医学・医療に関するさまざまな新しい研究計画や治療に関する新しい試みが提出されますが、それら個々のテーマについて倫理委員会は慎重に審議して、承認・未承認、あるいは条件つき承認などを決定します。承認されないとその研究を遂行することはできません。さらに研究者にとって厳しいのは、新たな研究成果はそれぞれ専門分野の学術誌に掲載されますが、研究そのものが倫理委員会の承認を得ていないと、国内外を問わず学術誌はその論文を受理しません。それほど倫理委員会の責任は重いのです。

倫理委員会の審議で提出された研究計画が承認できない場合には、その理由を説明する必要があります。その場合は、たとえば一九七九(昭和五十四)年にピーチャムとチルドレスが明示した、

一 自律尊重

二 無危害

三 善行